

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------------------|----|-----------|
| ○事業所名 | 社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会 児童発達支援事業所 にじいろこあら | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年2月2日 ~ 令和8年2月27日 | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 41 | (回答者数) 31 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年1月29日 | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 9 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年3月18日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 職員配置の充実および専門的支援の充実 | 小集団療育では、主担任以外にも複数体制で療育を行い、一人ひとりの発達や特性に応じた支援を心がけている | 研修や専門職からの指導等の機会を増やし、職員の質の向上を図る |
| 2 | 市の関係機関との円滑な情報共有体制 | 関係機関とスムーズに情報共有できる体制があり、要保護児童対策地域協議会主催の会議および研修会に参加できている | <ul style="list-style-type: none"> 「虐待防止及び身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会」の開催及び職員研修を継続して取り組む 家族支援の充実に向け、保護者勉強会の機会を増やす |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 職員間での情報共有の不足 | 支援員のローテーションや配置の複雑化により、情報共有が十分に行き届いていない | 定期的にカンファレンスを実施し、情報共有の強化を図る |
| 2 | 子どもや保護者に向け、ホームページ・社協だよりで活動概要や情報等があまり発信されていない | 令和5年度からホームページにて概要を掲載しているが、日々の活動内容や様子の発信については、個人情報保護の観点から制限がある | 個人情報に配慮しながら、ホームページ・社協だよりを活用し、日々の様子を発信できる方法を検討していく |